

アクティブ サポート 京都

Active Support Kyoto

京都産業21のビジネス情報誌

01

Jan. 2005. No.016

<http://www.ki21.jp>

CONTENTS

理事長年頭あいさつ	1
知事年頭あいさつ	2
京都ビジネスパートナー交流会2005	3 ▶ 4
「新京都ブランド」レポート⑤	5 ▶ 6
創援隊交流会	7 ▶ 8
ジェットロ貿易セミナー	9 ▶ 10
産学公連携 大学リエゾンオフィス紹介	11
設備貸与制度	12
受発注コーナー	13
遊休機械設備コーナー	14
行事予定表	15

京都ビジネスパートナー交流会2005

～2005年2月8日(火)-9日(水)～

国立京都国際会館

がんばる企業を支援します。

財団法人 京都産業21

Kyoto Industrial Support Organization 21

平成17年 年頭あいさつ

「明日の成長へ本業の構造確立」

財団法人京都産業21 理事長 立石 義雄



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

今年乙酉（きのととり）の年で、乙は草木が伸びきらずに曲がっている象形文字を、そして、酉は酒を醸造する器の象形文字で、熟する、あるいは、新しいものが出来上がることを意味するそうです。つまり、乙酉の年は、変化や抵抗にぶつかりながらも、新しい力が確実に伸びていくと言われているようです。

振り返って見ますと、90年代以降の京都・関西経済は、幾度か景気回復期を迎えながら持続的な成長軌道に復することなく後退局面に入ることを繰り返してまいりましたが、ここ数年、企業が固定費削減や中国・アジア生産でのコストダウン、あるいは新しいビジネスモデル構築によって既存事業の立て直しに痛みを耐えて必死に取り組んだ結果、雇用、債務、設備という3つの過剰問題はほぼ解消されてきました。

デジタル家電や中国向け輸出を牽引力として景気ようやく明るさが見えてきた今年こそ、「守り」から「攻め」に転じて、京都産業全体が明日の本業の成長に向けた構造確立に挑戦する好機だと思っています。

原油高や円高などによる景気への影響が顕在化しつつありますが、いつの時代でも不安定な要因はあるもので、決して悲観的になる必要はないと考えています。むしろ、グローバル化という大きな変化の中、あらゆる産業や企業が等しく成長出来る時代でないことを肝に銘じ、個々の企業にとって対処すべき課題が明確になってきたと捉え、何を調べるべきか、誰に相談すべきか、いつまでに対策を立案するかなどを考え、まず行動してみることが大切だと前向きに捉え、企業力を高めていくことが求められていると思われまます。

これまで当財団は、会員企業の皆様を「利用者」ではなく「顧客」と捉え直し「基本理念」「行動指針」「中期計画」を策定してまいりました。今年は、顧客の皆様のそのような挑戦が成果に結びつくように、役職員一人ひとりが意識改革に留まらず、京都・関西の産学公関係機関との連携を通じて、具体的にお役に立つサービスを具現化する行動を促進してまいりたいと考えています。

皆様の更なるご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆様方の益々のご繁栄、ご健勝と本年が明るく希望に満ちた年となりますことを心から祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

共に創ろう「人・間中心」の京都づくり

京都府知事 山田 啓二



府民のみなさま、新年あけましておめでとうございます。

振り返りますと昨年は、日本経済に薄日が差してきたとはいえ、日本列島を多くの台風や、また新潟県中越地震などの災害が襲い、大変厳しい一年となってしまいました。京都府におきましても、鳥インフルエンザや台風二十三号災害などにより生活を脅かされた方々も多く、今も被災地では復旧のため懸命の努力が続けられていることと思います。改めて心からお見舞い申し上げます。

京都府といたしましても、府民の安心・安全を守り支えるため精一杯取り組んできた一年でもありましたが、今年もみなさまの生活を守るため、全力を尽くさなければならないと、誓いを新たにしているところであります。

しかしながら、私どもを取り巻く課題は災害だけではありません。昨年は青少年による犯罪や青少年が被害者になる犯罪が相次ぎ、不登校の問題、児童虐待の問題など多くの心を痛める事件がおきました。今、経済・物質優先の社会から、私たちはもう一度「心」優先の社会を希求する必要があると思います。

そのためにも私は、府政において、素晴らしい自然や文化など「京都ならではの財産」を有効に活かしながら、人を大切にし、人と人との交流を盛んにし、さらには人々の交流を支える基盤に投資していく「人・間中心」の京都づくりの実現に向けて、積極的に取り組んでまいります。

そして、こうした取組を進めるためにも、「信頼」と「絆」による新たな京都の「創造」をキーワードに、地方主権・地域自立の時代にふさわしい、

- ①次代を担う「京の子ども」を育む「学びと子育ての京都」
- ②住み慣れた地域で健やかに充実した生活がおくれる「健康長寿の京都」
- ③京都が培った人材や知的資源・文化価値・ネットワークによる「活力の京都」
- ④快適な環境や文化的雰囲気など個性ある地域をつくる「環境・文化創造の京都」
- ⑤すべての府民が安心して日々の生活がおくれる「安心・安全の京都」

この五つの京都の実現に向けて、府民のみなさまの知恵と力もお借りしながら、一步一步着実に前進してまいりたいと考えております。

本年二月には、いよいよ「京都議定書」が発効し、世界が地球温暖化防止に向けて動き始めます。私どもは議定書誕生の地としてその名に恥じぬよう、美しい京都を守っていかねばなりません。

新たな「酉」年が、昨年来の災いを取り払い、そして大きな夢と希望に向かって力強く勇気をもって翔たく一年となりますよう、本年も府民のみなさまの変わらぬご支援、ご協力をお願いいたします。結びに、みなさまのご健勝とご多幸を心からお祈りいたします。

京都ビジネス交流フェア2005のご案内

産・学・公が集う! 京都最大規模のビジネスイベント

日時: 2005年2月8日(火)~9日(水) 10:00~17:00(9日は16:30終了)

場所: 国立京都国際会館(京都市左京区宝ヶ池)

主催: 京都府 財団法人京都産業21



開催イベント

京都ビジネスパートナー交流会2005 (会期中を通して開催)

●中小企業展示コーナー/産学公交流推進コーナー 10:00~17:00(2日目は16:30終了) **イベントホール**

●技術アライアンスコーナー 11:00~16:00 **アネックスホール**

府内外のメーカー45社が参加し、独自技術の開発等、優秀な技術を持ち提案型営業を得意とする中小企業とのマッチングの場(面談形式)を提供。参加メーカー等詳細は別途ご案内します。

2005年2月8日(火)

- 京都ものづくりフォーラム2005 10:30~12:00 **Room A**
- 京都“ぎじゅつ”フォーラム 13:00~15:00 **Room D**
- 京都産業21環の会(KSR) 経済講演会 15:00~16:30 **Room B-1**

2005年2月9日(水)

- 情報化プラザ 11:00~12:00 **Room D**
- 2005国際化セミナー 13:00~16:00 **Room D**

出展企業一覧

●自動化機器・生産設備設計~製作

- | | |
|-----------|-----------|
| NKE(株) | 室屋技研工業 |
| 旭光精工(株) | (株)メカテック |
| (有)シオガイ精機 | (株)山岡製作所 |
| 秀峰自動機(株) | (株)山城技研工業 |
| (株)本間工業 | |

●金型設計~製作

- (株)山崎

●精密機械加工

- | | |
|-------------|---------------|
| (株)アライドレーザー | (株)草川精機 |
| (株)オージーファイン | 小西精工(株) |
| 荻野精工(株) | 佐々木機械(株) |
| (株)桶谷製作所 | (有)三翔精工 |
| 河原鉄工(株) | (株)三昌製作所 |
| (株)木村製作所 | (株)山豊エンジニアリング |

- (株)清水製作所
城陽富士工業(株)
(株)積進
大和技研工業(株)
田中精工(株)
(株)タムラ
(株)タンゴ技研
(株)DG工業
中西機械(株)

- 西村鉄工(株)
(株)日光電機製作所
(株)日昌製作所
(株)日進製作所
(有)白道
ヒロセ工業(株)
(株)ミネヤマ精機
(株)山口精機製作所

●精密板金・製缶加工

- (株)アールエンジニアリング
伊東板金工業(株)
掛津アーム(有)
(株)神村製作所
(有)新和製作所
(株)誠工社・エイジシステム(株)

- (株)セイワ工業
(株)大栄製作所
(株)田中鋁金
(有)ビックバン
(株)山口製作所
(株)山ノ内製作所

THE NEW VALUE FRONTIER



Next Energy



ソーラー発電システム(太陽電池)

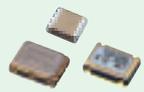
次世代
エネルギー



京セラは全事業所において ISO14001を取得しています。

Pb Free/RoHS
環境対応部品

鉛フリー/RoHS指令対応電子部品



ECOSYS Printer
環境対応商品

エコシス・プリンタ
トナー以外のパーツ交換が不要。
廃棄物の量を大幅に削減できます。



京セラは「環境思考」。

素材の開発から、環境に配慮すること。それが、京セラの“ものづくり”の姿勢です。京セラは、地球の明日を考えて「環境思考」の芽をもっと大きく育てていきます。

京セラ株式会社
www.kyocera.co.jp

●鍛造・鋳造	
(株)大宮日進	
●表面処理	
(株)旭プレジジョン 上田鍍金(株) (株)キョークロ 協業組合 丹後熱処理センター	(株)京都ボーセ (株)栗田製作所 (株)ピースパッタ プラスコート(株)
●特殊加工	
エヌシー産業(株) オグラ宝石精機工業(株)関西営業所 共栄工業(株)	(有)平山製作所 (株)ムラカミ
●成型・樹脂機械加工	
(株)セネック 東海電工(株)	プロニクス(株) (株)ヤスタモデル
●電気・電子機器	
栄進電機(株) (有)キーアシスト (株)キョーバル 共進電機(株) 京都電子工業(株) クロイ電機(株) サンエー電機(株) シライ電子工業(株)	(株)信栄テクノス (株)テラシマ精機 (株)西嶋製作所 日本電気化学(株) 藤田電子製作所 マイクロテスト(株) 牧電子工業(株) コムックス(株)
●木材工芸・木型	
(有)廣部機型製作所	宮坂家具工芸(株)
●情報技術・ソフト	
インフォテック(株) (株)エーディーディー (株)カワイプロ	ショウワドゥーイープレス(株)・エスイーエフ(株) (株)ハイパーテック (株)フオトン
●自社開発製品	
(株)イーフェイス 栄立電機(株) (株)旺辰電工 (株)健康科学研究会 (有)シバシステムサービス 相楽工業(株) タカス技研 (有)豊工房ヨシオカ (株)玉山工業 (株)ティース・コーポレーション	帝新商事(株) (株)東洋レーベル (株)仲西工務店 中沼アートスクリーン(株) 西田製函(株) ニューリー(株) (株)松菱製作所 美濃商事(株) (株)山科電機製作所
●試作	
京都試作ネット (株)クロスエフェクト (有)杉浦商店	(株)長濱製作所 (有)永政

●その他	
(有)エフ・ディー・サン (株)大槻シール印刷 基幹舎 小林金属興業(株)	(株)三紅 (株)タイセイ (株)西山ケミックス
●グループ・団体	
MCTP 京都機械金属中小企業青年連絡会 京都府電子機器工業会	京都府鍍金工業組合 久御山町受注グループ協会 丹後機械工業協同組合(協)
●京都商工会議所ビジネスモデル認定企業	
Aminerr (有)エイチ・アイ・テクノス (株)エクザム SOBAプロジェクト (株)エニワイヤ 彼方此方屋 京都商工会議所 中小企業経営相談センター 京仏具(株)小堀 (株)さんげい 三幸総研(株) (株)ノフィア・クレイドル (株)太鼓センター	(株)データ変換研究所 デジタルレポリューション(有) (株)ドリコム (株)ネットイン京都 パシオ(有) (株)ピーコス (株)フェムト (有)ペンギンファクトリー (有)マイクロシルク (株)MyBS (株)モフミー ランゲート(株)
●産学交流推進	
大阪電気通信大学 関西学院大学 関西大学 関西ティー・エル・オー(株) 京都銀行 京都工芸繊維大学 京都産業大学 京都信用金庫 (学)京都精華大学 京都造形芸術大学 京都大学 京都橘大学	京都中央信用金庫 京都府立医科大学 京都府立大学 京都文教大学 国立大学法人 滋賀大学 (財)大学コンソーシアム京都 同志社大学 (株)南都銀行 佛教大学 立命館大学 龍谷大学
●支援機関	
京都府織物・機械金属振興センター 京都府中小企業総合センター (社)中小企業診断協会京都支部	(協)京都中小企業診断士会 フューチャーベンチャーキャピタル(株) (財)京都産業21

京都ビジネスパートナーガイドブック無料進呈

京都ビジネスパートナー交流会出展企業などの情報を満載したガイドブックを無料進呈いたします。ご希望の方は、下記お問い合わせ先までお申し込みください。

※詳しい内容については**ホームページ** (<http://www.ki21.jp/bp2005/>) でもご覧いただけます。

【お問い合わせ先】 (財)京都産業21 産業振興部 マーケティング支援グループ
TEL:075-315-8590 FAX:075-315-9240 E-mail:ki21@ki21.jp

未来ってどうなっているんだろう？

空飛ぶ車、ロボット、飛び出す映画…。

私たちの仕事は電子部品というタネを、エレクトロニクスの世界に送り込むこと。

つまり、あなたが想像する豊かな未来を実現すること。

携帯電話、カーナビ、パソコン…。

ほら、ちょっと前に想像していた未来が、もう今は実現されているでしょう？

私たちの創る小さな部品は、未来の始まり。

小さな部品で、エレクトロニクスの世界にたくさんの花を咲かせていきます。

未来を創る。ムラタの部品が

Innovator in Electronics
muRata
村田製作所

株式会社村田製作所 本社：〒617-8555 京都府岡岡京市東神足1丁目10番1号 お問い合わせ先：総務部 phone:075-955-6786 <http://www.murata.co.jp/>

地道な活動と団結力で新展開へ

レポート⑤ 北部機械金属研究会

京都府北部地域で、ねばり強く活動を続け、今、注目を集めている研究会グループがあります。22企業が参加している北部機械金属研究会です。

結成からはや20年近くが経ち、世代交代を迎えるグループ企業も出てきており、研究会では、グループ拡大と積極的PR、そして互いの技術向上を柱に、新展開を構想しています。

これまでの研究会活動を振り返りながら、今後の展開構想を研究会会長である荻野秀忠氏に伺いました。



会長 荻野 秀忠 氏

荻野精工株式会社 代表取締役
京都府京丹後市峰山町丹波149番地
TEL:0772(62)3664
FAX:0772(62)4044

●地域風土に根ざした団結力と粘りが研究会の持ち味

北部機械金属研究会は、北部地域全体の組織で、現在は22企業が参加しています。

研究会の結成は、昭和60年の3月に遡ります。その当時からほとんどのメンバーが継続して研究会を盛り立てています。それからはや20年近くが経ちました。具体的にどんな活動成果が得られたのか、ひとつひとつを挙げるのは難しいことですが、一番の成果は、参加企業間の情報交換が密に行え、それを基盤

として互いに技術を磨き合ってきた、ということです。

地道な活動ではありましたが、互いに太い信頼関係を構築してきた20年近くであったと思っています。

丹後地方には、「うらにし」という言葉があります。「晴れていた空が、にわか曇り、時雨(しぐ)れ出す。時雨れたかと思うと、また青空が広がる」。このように天候が日になんども変化する、この地域独特の気象を指した言葉です。

そのような気候の中でこの地域に暮らす人たちは、じつにねばり強いのです。時代の流れに翻弄されることなく、コツコツと継続していく姿勢が根付いています。研究会の動きはまさに、そうした地域風土を感じさせるものだと思っています。

この地域には古くからモノ創りの有名なメーカーが集積しており、それぞれの地域の振興に大きくかかわって来られています。しかし、丹後は後発であるだけに進取の精神が旺盛で、より広い視野と可能性を求めて、グループを通じて向上していきたいという熱い思いが研究会を存続・継続させてきたのだと思います。自社企業のメリットのために参加するという気持ち以上に、人間関係の密接さがあったと感じています。



計ることの未来を
見つめ続けるイシダは、
さまざまな計量機器・システムを
ご提供することで、
豊かな明日の社会づくりに
貢献してまいります。



夢も未来も はかりたい

株式会社イシダ <http://www.ishida.co.jp>

本社 京都市左京区聖護院山王町44番地
〒606-8392 Tel(075) 771-4141

東京支店 東京都板橋区板橋1丁目52番1号
〒173-0004 Tel(03) 3964-6111

滋賀事業所 滋賀県栗東市下鈎959番地1
〒520-3026 Tel(077) 553-4141

●地域を結ぶ総合的な組織づくり

京都府北部は舞鶴方面、福知山周辺、綾部地域、峰山地域といくつかの地域に機械金属関連企業が集積しています。

それぞれの地域ごとの活動も行っていますが、北部機械金属研究会はそうした各地域を結ぶ大きなグループなのです。

つまり、各地域の特徴を互いに共有し合い、さらに可能性を広げることができる場であるということです。

このメリットをさらに展開していきたいと考えています。

たとえば、各地域で課題を持ち寄り、全体会でテーマごとの研究会を開くことなども考えられます。

また、各企業とも、次代の経営者育成を視野に入れた勉強会も必要になってくるでしょう。そうした次代を担う人材の育成も研究会として取り組みたいと思っています。

時代を掴み、次代を読む力を育てるために、経営戦略をテーマとした研修会も必要だと思えます。

さらに、外部講師を招いて学習会を開くことも有意義だと思います。こうした活動を、地域という枠を越えて各地から広く参加できる勉強会、講習会をおこなうことで、それが新たな出会いの場ともなるのではないかと考えています。

数年後には、高規格自動車道がさらに拡張整備され、交通の便はますます便利になるでしょう。京阪神からの参加者も呼べるのではないかと期待しています。

●産学公共同プロジェクトも視野に活動の充実を図る

もうひとつ、大きな流れとして、大学との共同研究開発にも力を入れたいと考えています。

京都工業繊維大学の研究施設が峰山にありますが、共同研究や講習会なども企画されています。

このようにさまざまな研究機関、大学との共同研究を進めることで、「広く、深く」の両面をもった開発が可能になると確信しています。特に平成15年4月に峰山に集約された京都産業21北部支所の支援を全面的に受けながら、この恵まれた環境を活かし、積極的にプロジェクトを企画していきたいと考えております。

こうした企業、大学の研究活動を京都産業21の支援を受けながら、具体化していくことが17年度の課題です。

丹後地方をコアとして、各地域にネットワークを広げるバイタリティーのある組織づくりを目指しています。

会員名簿

(株) 浅田可鍛鉄所	福知山市長田野町1-29	0773-27-2058	細井工業(株)	舞鶴市愛宕下町2-6	0773-62-3512
衣川鉄工(株)	福知山市字拝師小字松田112	0773-22-1155	荻野精工(株)	京丹後市峰山町丹波149	0772-62-3664
(有) 笹倉溶接工業	福知山市半田556	0773-23-1078	(有) 小森製作所	京丹後市峰山町長岡100-1	0772-62-0905
鉄工房	福知山市拝師	090-5042-6555	(株) 積進	京丹後市峰山町長岡1750-1	0772-62-1020
(有) 塚口鉄工所	福知山市堀下高田2381	0773-22-6180	(株) タング技研	京丹後市峰山町菅123-1	0772-62-0318
ニンバリ(株)	福知山市長田野町2-38	0773-27-6301	(株) 日昌製作所	京丹後市峰山町安158	0772-62-0866
ユーハン工業(株)	福知山市天田109-14	0773-22-3785	(株) 峰山鉄工所	京丹後市峰山町内記546	0772-62-0088
(株) 橋電	福知山市土1117-287	0773-27-8383	(株) タムラ	京丹後市大宮町字周積1508	0772-64-2896
中央油圧工業(株)	綾部市物部町南車田10	0773-49-0038	ヒロセ工業(株)	京丹後市大宮町善王寺743	0772-64-3594
(株) 田中製作所	舞鶴市森500-1	0773-62-2860	(株) テラシマ精機	与謝郡野田川町三河内800-6	0772-43-0737
長崎工業(株)	舞鶴市宇森井尻町521	0773-62-0016	大槻寛美(顧問)	綾部市館町下館27	0773-47-0357

【お問い合わせ先】

(財) 京都産業21 北部支所

TEL:0772-69-3675 FAX:0772-69-3880
E-mail:n-shisho@ki21.jp



先端のコンポーネンツで、
幅広いソーシャルニーズに応えるオムロン。

たとえば、携帯電話用の液晶バックライト。光を均一に拡散させる独自の技術により、飛躍的に明るく色ムラのないカラーディスプレイ表示を実現しました。この技術は、高輝度と高効率求められるプロジェクタやカーライトなどにも応用され、活躍の場を広げています。高度なセンシング&コントロール技術から生まれるオムロンの先端のエレクトロニクス・コンポーネンツ。携帯電話から家電、自動車まで幅広い製品の高機能化をサポートし、人々のコミュニケーションや身近な生活を鮮やかに進化させています。



液晶用バックライト

従来方式に比べ約3倍の高効率を持つ周期的な導光板により、高輝度と低消費電力を同時に実現。また、単一光源方式なので色ムラのない画像が得られます。

液晶用バックライトの詳細情報: www.omron-backlight.com/

OMRON
Sensing tomorrow™

オムロン株式会社 〒600-8530 京都市下京区塩小路通堀川東入
広告についてのお問い合わせ 広報部 〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-4-10 TEL: 03-3436-7202 FAX: 03-3436-7029

www.omron.co.jp

第5回創援隊交流会（京都）開催される

創援隊の平成16年度第5回交流会が12月7日(火)、京都の新・都ホテルにおいて開催されました。今回は、4社がそれぞれ新製品のプレゼンテーションを行いました。各々の代表者は15分の短い時間設定の中、熱心な製品説明を行い、また参加者からは積極的な質疑がありました。会場の一角には各社の新製品が展示されており、その製品を囲んで具体的な話し合いが行われていました。今回も交流会は活気あるものとなりました。



株式会社ハイパーテック
ゼネラルマネージャー 渡部 景子 氏
TEL ● 075-322-1228
FAX ● 075-315-8843

セキュリティ商品 Crack Proof (クラックプルーフ)

●日本唯一のクラッキング防止ソフトウェア

当社は新しいソフトウェアを開発し、新しい市場を開拓しています。現在は主にマルチメディア、特許、セキュリティ関連のソフトウェアの開発とコンサルティングを行っています。

「Crack Proof (クラックプルーフ)」は、ソフトウェアを勝手に改ざんしたり、ユーザー登録機能を削除して違法に使用したりするクラッキングを防ぐためのソフトウェアです。今年の10月に製品を発表しました。

PCやインターネットの利用により、ソフトウェアの違法コピーが問題となっています。日本市場で昨年インストールしたソフトウェアの29%、1800億円が違法コピーされている現在、ソフトウェアのプロテクトが重要となっています。「Crack Proof」は、ソフトウェア解析を防ぐことを目的として、ソフトウェアの違法使用を防ぐための日本最初のソフトウェア解析防止ツールです。アメリカのセキュリティ評価専門会社で「Crack Proof」をかけたソフトウェアにさまざまなクラッキングを試しましたが、数ヶ月経っても破られていないという実績もっています。

●セキュリティの重要性

世界でインストールされたソフトウェアの売上800億ドル(日本円で約8兆円)のうち、違法コピーで300億ドル(約3兆円)を損失しています。ソフトウェアのグローバル化が進むにつれて、この傾向はますます強くなると考えられます。事例として、ソフトウェアベンダー会社が開発した商品をそのまま市場に出すと、クラッカーに1週間で解析され類似品が出回り、ベンダー会社は開発資金を回収することができません。しかし、当社の「Crack Proof」を使ってソフトウェアプロテクトをかけると、数ヶ月経っても解析不能なため、市場には正規製品しか販売されませんでした。

販売経路として、直売、代理店、データセキュリティを販売している会社とのセット販売、そして将来的にはオンライン販売を考えています。昨年7月、コンテンツ配信メーカーへベータ版を提供しました。コンテンツ配信メーカーがセキュリティ評価会社へ評価を依頼し、他社よりセキュリティが強固であると認定されました。今年11月にはコンテンツ配信会社、大手検査装置製造メーカーへ導入され、良い評価を得ています。

販売対象は、ソフトウェアメーカー、ハードウェア・ソフトウェア一体型装置メーカーやソフトウェアのセキュリティを重要と考えているメーカーなどです。対象企業のご紹介がありましたら、よろしくお願いたします。



有限会社ヘルステック
取締役 田代 智徳 氏
TEL ● 075-326-1316
FAX ● 075-326-1381

高濃度・高気圧シャワーカプセル

●酸素の重要性

環境破壊の影響で、だれでも供与できる酸素にもよりよい質を求める時代を迎えています。まだ酸素の重要性を認識している人は少ないでしょうが、当社はそのビジネスチャンスがあると考えています。

酸素シャワーカプセルが誕生したのは、京都大学大学院研究プロジェクトとA社が、宇宙実験のために筋肉、脳、神経など研究していた際、いかに効率よく酸素を供給できるか、健康な体を維持できるかという試行錯誤の過程においてでした。酸素シャワーカプセルとは、カプセルの中に高濃度酸素を送り込み、加圧する装置を備えたものです。これを体験すると、十分な酸素が体内に取りこめるため、健康増進・若返りなどの効果が期待できます。疲労回復、筋肉痛、打撲などの早期回復にも効用があり、プロスポーツ選手に利用されています。また、通常は取りこめない溶解酸素も含まれているため、血液がサラサラになり、高血圧症、糖尿病、冷え性、またダイエットなどの美容効果があります。現在、医療器認可申請のために試験中です。

の美容効果があります。現在、医療器認可申請のために試験中です。

●世界初の新製品

酸素シャワーカプセルには、移動可能型のソフトタイプとハードタイプがあります。競合メーカーはソフトタイプを扱うアメリカの1社のみです。当社の新製品「ハードタイプシャワーカプセル・シート」は、世界でオンリーワンのものなのです。現在、特許7件、意匠3件を出願中です。

販売代理店による販売を考えており、その販売先として、接骨院、整骨院、鍼灸院、マッサージ、サウナ、ホテル、エステサロンなどの多業種が考えられます。最近、酸素シャワーカプセルはマスコミで取り上げられており、設置することで個性化が図られ、集客力にもつながると思われます。東京、大阪、京都にはデモ店の開店も計画しています。さらに次世代製品として、2年後にはペット用、高級マンション用も研究開発中です。4年後には医療機器認可を受け、医療機器として新たなマーケットへ拡大を図り、3年後に株式公開の準備を始め、7年後に株式公開できるよう目標を立てています。利益を研究開発に投じて、さらなる新商品を開発していく予定です。ぜひ、ジョイントベンチャーもしくはコラボレーション可能な企業ならびに代理店のマッチングを会員の皆さまにお願いいたします。



旭光精工株式会社
常務取締役 瀨川 普弘 氏
TEL ● 075-932-2141
FAX ● 075-933-0787

製本機 K-Binder 501

●コピー感覚の製本機

当社は精密機器の製造メーカーです。お客さまのご要望にお応えした、開発設計、部品加工、組立、品質保証と、一連したものづくりを提供しています。扱っている製品は、自動省力化機器（電子部品業界その他の自動化設備の設計、製作）、事務機器（プリンター及び周辺機器の開発から生産）、医療機器関連（生産のみ）です。

今回、プレゼンテーションさせていただく製品は、平成14年12月より出荷している、コピー機感覚の本格無線綴製本機K-Binder 501です。操作方法は、表紙をホルダーにセットし、印刷物を投入します。スタートボタンを押すと製本が始まり、後は次々と印刷物をセットしていただけます。1時間に211冊が製本できます。糊はロール状になっているので、交換も簡単です。オフィス環境に配慮して、ニオイを抑えるフィルターを使用しています。製本して余った部分の表紙は、自動的に切り取られ、トレイの中に入ります。厚みは1.5mmから20mmまで

可能で、製本機が自動的に測定するので、むづかしい操作は不要です。サイズはA5からA4まで対応しています。

●幅広い販売ターゲット

K-Binder 501の訴求ポイントは、①必要なときに必要な部数が製本できる ②コピー機感覚で使える ③化粧断ち不要の本格無線綴製本ができる、などにあります。また、穴あき、張り合わせ、透明表紙など多彩な形態に対応できます。

販売先としては、毎月1000冊以上の製本を発生している・社内でデジタル印刷を行っているが製本は外注に依頼している・多種多様なマニュアル類を内作しているが在庫は持ちたくない・製本機の買い替えを考えている・製本までのサービスをビジネスとして提供したい、といった業種がターゲットになると考えています。

また、外注に出せないマル秘資料を作成したり、外注では間に合わない定期刊行物を抱えていたり、テープによる簡易製本では物足りない、社内製本したいが専任技術者をおくことはできない、などのお客さまにも対応できます。販売実績として、国内では教育機関（セミナー用資料）、官公庁（機密文書）、プリントショップ、またヨーロッパでは大手時計メーカー、大使館、スイス鉄道、フォークリフトの製造会社、会計事務所、台湾では生命保険会社などがあります。

費用につきましては、1冊当たりテープでの無線綴製本で120円から180円、プリントショップで200円～300円かかりますが、K-Binder 501では、厚み5mmで1ヶ月1000冊製本した場合、費用は28円とたいへんお得です。現在、7カ国で特許出願中で、台湾、アメリカではすでに登録されています。

当社より直販可能なエンドユーザーの開拓、国内外でのアフターサービス体制をもった販売会社のご紹介をよろしくお願いいたします。



株式会社ツヨン
代表取締役 永澤 努 氏
TEL ● 075-431-8027
FAX ● 075-431-8027

デザインマスク

●おしゃれなマスク

当社は、特例制度を利用した1円企業で、5年以内に1000万円に増資することでスタートしました。私は永年、女性下着のアパレル会社に勤務していましたので、そのキャリア、人脈を使ってビジネスをしたいと考えていました。

2年前台湾へ出かけた際、風邪をひいている人がチェック柄のマスクを着用していたり、バイクに乗った人がくちばしのようなマスクをしているのを見て、マスクは白でなくてもよいのかと思い知らされました。そして、日本のおしゃれ好きな女性のために、おしゃれなマスクを作ればビジネスになるのではと考えました。マスクは繊維の縫製製品で、縫製の仕方が下着ブラジャーのカップを作るのとほとんど同じなのです。

しかし、市場に果たして受け入れられるのか、ユーザーの意見を聞きたいと考えていたとき、昨年6月、京都商工会議所ビジネスセンターモニター制度を利用して、4000人にアンケートをとることができました。インター

ネットで1500人から回答があり、賛否両論の意見をいただきました。

●花粉用マスクとして

当社としては、ただ単にガーゼのマスクに色柄が付いたものではなく、従来のマスクより機能性、おしゃれ、フィット性があるマスクを販売することを目標としていました。特に花粉をどのように防ぐかが課題でした。

ガーゼを6～7枚重ねにしても、大きさ20ミクロンの花粉を防ぐことはできません。空気清浄機や油の汚れをとるフィルターとして使われている不織布、フィルターを使うことにしました。しかし、フィルターの難点として洗濯すると効力がなくなります。マスクは洗濯して使えるので、薄いフィルターをどのように装着するかが問題となりました。そこで、マスクの内側にフィルターの差し込み口を作り、フィルターを装着することにしました。このアイデアで当社は特許を申請していて、5ミクロンのチリ、ホコリなら100%捕捉することができます。

販売ターゲットとして、若い女性を対象としています。今年の春はソニープラザ約20店舗、東急ハンズ3店舗で展開しました。年末から来シーズンにかけてはネット販売を中心に販路拡大を進めています。花粉情報によりますと、来年は花粉の飛散量が今年の30倍と予測されていますので、花粉症の方には申し訳ありませんが、売上の伸びを期待しています。よろしくお願いいたします。

創援隊交流会について

交流会では、参加されたベンチャー企業等の方に創援隊隊員へ販路開拓を目指す製品やそのビジネスプランを発表していただきます。また、持ち込んでいただいた製品、パネルなどを参考にしながら、隊員から販路先の紹介、具体的なアドバイスをおこないます。また、交流会の前にプレゼンテーションの専門家のアドバイスを受けることもできます。

※詳しくはホームページをご覧ください。→<http://www.ki21.jp/souentai/>

【お問い合わせ先】

(財)京都産業21 新事業支援部
新事業課(小寺・泉)

TEL:075-315-8848 FAX:075-323-5211
E-mail:shinjigy@ki21.jp

拡大EUとビジネスチャンス

2002年3月の通貨統合、2004年5月の中欧諸国の加盟を経て、世界貿易の約20%を占めるまでになったEU。多様性を持ちつつ単一国家的な統合性を広めるEUは、今後ますます日本企業にとって魅力的な市場となるでしょう。

去る12月7日(火)、KRP4号館において開催されたジェトロ京都デスク貿易セミナーでは、EUにおける新たなビジネスチャンスの可能性について、お二人の講師からEUの現状と見通しをうかがいました。

セミナー 1 巨大市場EUの可能性 ～欧州博士が説く、日本企業のビジネスチャンス～



神戸大学大学院経済学研究科教授
久保 広正 氏

<講師プロフィール>

1949年大阪生まれ。神戸大学経済学部卒業後、丸紅株式会社に入社。(社)日本経済研究センター、欧州共同体委員会、丸紅英国会社などで勤務。1999年に同社を退社し、神戸大学経済学部教授となる。2000年より現職。

● EU拡大の現状

EUを市場として考える前に押さえておくべき点は、まず、EUはもともとヨーロッパの平和的關係を築くことを目的として考え出されたシステムであるということです。経済分野で統合を進め、その関係を編み目状に広げていけば、お互いが争ってもしかたがない、ということになり、やがて、ヨーロッパはひとつの国のようにつながって、平和的な社会が築かれるという発想です。

そのためにまず、通貨統合がなされました。人、もの、サービスが自由に動くためには、共通の通貨が必要だったわけです。その後、欧州憲法が作られ、それにならった形で各国で憲法制定がなされるようになりました。すでに経済面では一体化している、というのがEUの現状です。さらに、ルーマニア、ブルガリア、クロアチアとの加盟交渉が進んでおり、

EUは東へと広がりを見せているのです。

● EU拡大とビジネス環境

こうした状況のもと、世界マーケットのなかで、EUという市場がどれほどの魅力があるのかを考えてみましょう。

成長率では中国には及びませんが、経済の安定性や知的財産権の保護などのビジネスルールがどれほど統一されているかという状況も踏まえて考えると、EUは安心して投資できる市場であるといえます。

モノの自由移動も確立されています。EU内での移動には関税がかかりません。また、人の移動も労働時間的な条件はあるものの、自由移動が認められています。

こうした条件を利用すれば、労働力の比較的安い国で製造し、EU市場で販売をすることには、大きなメリットがあると考えられます。その視点で注目されているのが、中東欧諸国です。低賃金で訓練の行き届いた労働力が豊富に存在することがその主な理由でしょう。

● 日本企業への影響

日本では、ヨーロッパは市場として比較的弱い地域とされてきました。EUが拡大していけば、ヨーロッパは人口4.5億人、GDP9.6兆ユーロの市場です。加盟国間の経済格差も、今後改善されていくでしょうから、巨大消費市場としてかなり有望な地域となるのです。

また、ビジネスに関する制度が安定している点からすれば、域内外企業の活動が円滑に進む環境であるとも言えます。共通関税をみても、農産物などは上昇する可能性があるものの、対外共通関税率は低下が予想されます。以上のことから全体として、EUは投資先として魅力的な市場であると考えられます。

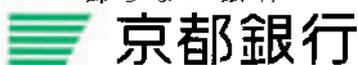
ベンチャー企業支援室のご案内

業務内容

- ベンチャーファンドによる株式投資やご融資を通じて、事業資金のサポートを行います。
- 公的機関・大学等との連携により、各種支援施策の有効活用や技術情報の収集などを図り、ベンチャー企業の成長をバックアップしていきます。
- 色々な分野の専門家や専門機関を活用し、経営相談やM&Aなど幅広いニーズにお応えします。



飾らない銀行



お問い合わせは

法人金融部

ベンチャー企業支援室
京銀KRPベンチャーデスク

TEL.075(361)8600
TEL.075(315)9076

EU市場の開拓は如何にして ～欧州での市場開拓に長年携わってきた経験を元に～



ビジネスコンサルタント
成田 力 氏

<講師プロフィール>

1961年立石電機(株)(現オムロン(株))に入社。
1977年海外販売部部長、1987年オムロン欧州(株)
社長就任。1999年オムロン(株)執行役員専務就
任。2003年退社後、欧州ビジネスのコンサルタント
として活躍、現在に至る。

● なぜEU市場は重要か

企業のグローバル化を考えると、アメリカ・EU・中国・アジア・日本の5極でバランスよく事業を展開することが大切になります。

為替変動へのヘッジ手段としては、ドルとユーロをバランスよく保有することで、損益の安定が見込めます。また、ヨーロッパ社会を眺めると、そこには成熟社会が形成されていることが理解できるでしょう。

つまり、ヨーロッパ市場を学ぶことは、成熟社会のマーケティングを知ることとなり、市場動向を探るうえで重要であると言えます。貿易摩擦がなく、日本との交易関係が良好であることも、企業にとってはメリットでしょう。

● US市場とEU市場の違い

単一市場であるという点で動向や好みを読みやすいのはアメリカ市場です。EUは単一化されつつあるとはいえ、国によって好みや国民性が異なるからです。つまりEU市場では細かなマーケティングが必要となります。税制、規制、法律などの違いはビジネスに大きく影響することなので、適切な対応が必要になってくるのです。

ただ言語は、ビジネスに関しては、英語が共通語として使われるようになってきているようです。

● EU市場への対策

このように統一が進み、加盟国が増えつつある今でも、国による違いは存在します。国民性としてやや保守的であることもその要因のひとつでしょう。

このような市場での戦略には2つのポイントがあります。第一は、EU統一戦略です。EUトップ3カ国(独・仏・英)かあるいは周辺国にEU本

社を置き、EU市場全体を見据えた戦略を立てる拠点にするのです。私の経験上、トップ3カ国は労働法が厳しく、労使関係がクリアできないと問題が起きやすいこともあるので、オランダなどの周辺国に置くことの良いのではないかと思います。EU本社の設置に関しては、言語、人材、税制、人件費、流通、ITの成熟度、労働法、支援策の有無、居住環境などを考え合わせ、自社に最適な国を選ぶことが大切です。

その後、第二のポイントである国別戦略の拠点として、NSC(各国別販売会社)を設置します。NSCでは必ず収益を上げることが目的となります。この強い意志でもって、EU市場での成功は成し遂げられるともいえるでしょう。

NSCの設置拠点には、トップ5カ国(独、仏、英、伊、西)は最優先と考えるべきでしょう。またこれらの国は地域的に南と北ではずいぶんと雰囲気も違いますから、SOHO的な支店をいくつか設置する必要もあります。そして、これらの拠点を軸にして、順次、周辺国へ進出していくのです。今後の動向としては、中東欧やスカンジナビアなども重要となってくるでしょう。

● ネットワークづくりに力を注ぎ、他社の力を利用する

各拠点とした地域にいきなり自社拠点を設置することは、地域の慣習やスタッフの確保など様々な問題を抱えることにもなります。そこで、販売権を付与するかたちで特約店契約を結ぶなど、他社の力をうまく利用していくことが重要になってきます。このように各国でのネットワークをつくります。

また、契約を結んだ特約店、あるいは自社拠点を設置した場合でも、明確にしておかなければならない注意点があります。それは、日本本社への報告制度の明確化ということです。定期的な報告はもちろん、突発的な出来事に関しては、どのようにどういうルートで報告するのかを徹底しておきます。

こうしたうえで、現地生産、現地開発、現地スタッフの採用を基本に各国への戦略を立てることが必要です。

現地スタッフの採用、教育に関しては「教育して育てた末に転職された」という話を聞くことがありますが、これはある程度、当然の出来事だと考えてください。ジョブホッピングは当たり前です。大切なのは、スタッフに転職されないだけの魅力を自社につけておくことです。また情報をデータベース化し、個人が管理するのではなく、会社が情報を保有しているというシステムを作り上げておくことも必要です。労使関係の信頼が、どの市場で戦略を打ち出す場合にも根っこの部分で大切になってくるからです。

以上のことを踏まえておけば、EU市場は今後、ますます魅力ある巨大マーケットとなると私は見えています。

【お問い合わせ先】

(財)京都産業21 ジェトロ京都情報デスク(河野)

TEL&FAX:075-325-2075
E-mail:kyotoinf@jetro.go.jp

京都の京信、滋賀の京信、大阪の京信。

コミュニティバンク京信は、 地域とともに歩みます。



京都信用金庫

<http://www.kyoto-shinkin.co.jp/>

京都市下京区四条通柳馬場 TEL(075)211-2111

文系産学官連携をリードする 京都造形芸術大学リエゾンオフィス

学生の豊富な感性や発想を社会の様々な場面で展開しています

京都造形芸術大学は、知的資源を最大限に活用して、社会への還元を果たします。本学の産学官連携の目的は、実学教育を実現するという教育目的型に分類されます。産学官連携の動きを学生の社会参加へとつなげ、芸術による社会貢献できる人材の育成を目指しています。

ただし、クライアント（研究委託者）の意向（成果品のレベル等）にそことが基本原則であり、より高い専門性が求められる研究では、各研究センター、教員が研究を担当する従来のパターンが共存しています。

また、京都造形芸術大学のリエゾン室は、今年度より①現代京都における職人技術および職人文化の実態に関する調査研究、②職人技術の活用実験および職人と現代美術家・デザイナーとの交流による「生活=芸術」プロダクツの試行をテーマに様々な方面の方々と一緒に研究をすすめています。

産学連携事業の事例紹介

「マイクロシルク社」の新絹繊維素材「マイクロシルク」を使用し、本学で染織を学んでいる学生たちがこの素材の特性を生かした新製品の開発・提案に取り組みました。学生の立場から「使ってみたい商品」「欲しい商品」をコンセプトに様々な形の商品が提案され、マイクロシルク社の方々からも「人が見て“欲しい”と感じるモノづくりのマッチング性に優れていると実感した。」と高い評価を得ています。今後の商品展開に期待しています。



京都文藝復興倶楽部

「京都文藝復興倶楽部」とは、文化や芸術を通して京都の産業を活性化させようと京都造形芸術大学を母体とし、2002年1月に発足した異業種交流組織です。本倶楽部の役割は、産業界・行政と密接な連携を構築することにより、学内の知的資源を有効に活用し、現代社会が直面している諸課題について解決の方向を提示し、大学の社会的役割を果たすことです。この産学官連携を支える「京都文藝復興倶楽部」が様々な形でみなさまの課題に協力します。

12月4日に京都文藝復興倶楽部シンポジウムを開催

昨年12月4日にデザインシンポジウム「21世紀の和空間—伝統のわざとデザイン」をテーマに京都芸術劇場「春秋座」で開き、伝統工芸と現代デザインの融合をいかに促進していくかを目的に、討論を行いました。

シンポジウムには、同倶楽部会員の中小企業関係者や学生ら約200人が参加。京都市のデザイナーらでつくるグループ「和空」の中塚重樹プロデューサーが、4月にイタリア・ミラノで開かれたミラノサローネへの出展品を紹介し、京都の技術やデザインのレベルの高さを世界からどう評価されたかを報告して頂きました。

また、パネルディスカッションには、堀木エリ子氏（和紙ディレクター）・辻村久信氏（デザイナー）・米村昌泰氏（レストラン「よねむら」オーナーシェフ）と本学の八幡はるみ教授、藤井秀雪教授ら5人が「京都の伝統的な技術やデザインは世界に通用する。時代に合わせたデザインによるものづくりには、デザイナーと職人が役割分担したうえで、融合することが大切」などと議論を交わしました。



【お問い合わせ先】

京都造形芸術大学 リエゾン室

TEL:075-791-9124 FAX:075-791-9233
E-mail:liaison@office.kyoto-art.ac.jp URL:http://www.kyoto-art.ac.jp/

TOSE SOFTWARE

25th
NexTose

地球のココロおどらせよう

ゲームソフトから
モバイルコンテンツまで
多彩なデジタルエンターテインメントを
創造し、広く社会に貢献します。

株式会社 トーセ

〒600-8091 京都市下京区東洞院通四条下ル
TEL.075-342-2525 FAX.075-342-2524

事業内容…◎ゲームソフト企画・開発 ◎モバイル・インターネット関連コンテンツ企画・開発・運営

グループ会社…株式会社ティーネット/東星軟件(上海)有限公司/東星軟件(杭州)有限公司/Tose Software USA, Inc.

ホームページ <http://www.tose.co.jp/>

〈証券コード4728、東証・大証一部上場〉

～設備貸与制度活用事例紹介～

お客様の声

最新設備の導入で 多様なニーズにも細かに対応



株式会社ナンゴー
代表取締役 南郷康男 氏(左)
取締役社長付 南郷 真 氏(右)

住 所 ●京都府宇治市白川川上り谷80-36 TEL ●0774-28-3141
業 種 ●各種省力化機械・治工具設計製作 FAX ●0774-20-4652
URL ●http://www.nango-kyoto.co.jp/

当社は、自動車メーカーのエンジン製造に関わる各種金型周辺治具および部品の製造と、エンジン組立ラインに関わる各種省力化機械の設計・提案・製作・組立・設置を主な業務としています。主に自動車メーカーや機械関連メーカーが御取引先となります。

機械加工、設計製作、商業機能を三本の柱に「大手企業にはない小回りのきく対応」をモットーに業務展開をしています。

機械加工については単品の加工にこだわりながらも旋盤・フライス・研磨等の全工程の加工を行います。特に中型の機械加工（クレーン無しでは運搬できない程度の重量物）を得意としています。

そのほか協力工場との強力なネットワークを構築しており特殊な加工にもお応えできる体制となっております。従って御取引先に対し当社が窓口となり一括受注をお引き受けすることも可能です。

また各種省力化機械の開発においては、柔軟なアイデアと御取引先の意向を考慮しオーダーメイド型のモノづくりを実践し、ご好評をいた

だいております。

自動車エンジンなどの機械部品・機械設備は、日々進化し、技術発展はめまぐるしいものがあります。当社のモットーである御取引先に喜んでいただける「細かな対応」を実現するためにも、最新の機械とそれを使いこなせるソフト、スタッフの充実は大きな課題でした。

昨年に工場を現在の場所に移転し新機械を設置できるスペースが確保できたことで、立型マニシングセンタを導入することを決定しました。

従来から稼働していた横型マニシングセンタに加え、立型マニシングセンタが入ったことで業務の幅が広がり、御取引先からの多様な要請にも対応できる環境が整ったといえます。

また、新機械導入をきっかけに、スタッフの技術教育などソフト面充実に向けての本格的な取り組みもスタートしました。最新のアプリケーションを駆使し、業務管理、技術管理、製品管理なども効率的に行えるようになります。このことは、品質のさらなる向上へと結びついていくものです。そして作業能率の視点、業務内容と提案力の点からも、大きな武器になると確信しております。

業務環境の充実、日々の活動にも活気をもたらし、スタッフ一同の意欲を産み出します。その力がナンゴーのパワーになります。

以前から設備拡充においては、設備貸与制度を利用し、様々なアドバイスを含め、産業界の方々にはお世話になっていました。今回は、息子（写真右）が実践的な経営活動を進めていくうえで、設備貸与の申請、あるいは、その他の業務環境整備に関しても携わりました。担当者の方にお話を聞き、支援をしていただいたことは、本人にもよい経験となり勉強になりました。

この制度を利用することは、信頼できる財団からの多様なアドバイスが得られる点、さらに、他の金融借入れ枠を温存しておける点など、経営面でのメリットも大きいと実感しています。設備投資は業務拡充を図るうえで、避けられない通過点です。この時期を飛躍のチャンスと捉え、次のステップへと進んでいきたいと願っております。

【お申し込み・お問い合わせ先】

(財)京都産業21 産業振興部 設備導入支援グループ

TEL:075-315-8591 FAX:075-315-9240
E-mail:setubi@ki21.jp



人材派遣はパソナ。

- 人材派遣/請負
- 新卒派遣
- 人材紹介
- 再就職支援

ホームページ www.pasona-kyoto.co.jp/

株式会社パソナ京都

京都本社 TEL.075-241-4447
京都市下京区四条通堺町東北角四条KMビル4階
滋賀支店 TEL.077-565-7737
草津市大路1-15-5ネオオフィス草津

受発注あっせんについて

このコーナーについては、産業振興部 マーケティング支援グループまでお問い合わせください。

なお、あっせんを受けられた企業は、その結果についてご連絡ください。

マーケティング支援グループ TEL.075-315-8590 (本情報の有効期限は2月10日までとさせていただきます)

*備考欄に「BPNet」の表記がある場合は、ホームページのBPNetで詳細をご覧ください。「BPNet」のURLは、<http://www.ki21.jp/BPN/>です。

—本コーナーに掲載をご希望の方は、上記マーケティング支援グループ(担当:土屋)までご連絡ください。掲載は無料です。—

発注コーナー

業種 No.	発注品目	加工内容	地域 資本金 従業員	発注案件						
				必要設備	材料等	数量	金額	支払条件	希望地域	運搬
機-1	精密小物部品 (ステン・アルミ・鉄)	切削加工	京都市上京区 1000万円 25名	汎用フライス、汎用旋盤他		1~10/lot 話し合い	20日 翌月20日支払 30万発射形120日	不問	話し合い	継続取引希望
織-1	ゆかた、 ねまき(単衣用)、 木綿・合成繊維	裁断~縫製~ 仕上(ミシン縫製)	京都市上京区 1000万円 8名	関連設備一式		50~100枚 /月 話し合い	月末日 翌月末日支払 全額現金	京都近郊	片持ち	継続取引希望

受注コーナー

業種 No.	加工内容	主要加工 (生産) 品目	地域 資本金 従業員	主要設備	月間の希望する 金額等	希望する 地域	備考 (能力・特徴・経験・等)
機-1	電子機器の配線・組立・梱包、樹脂コーティング処理 (防水対策)		京都市山科区 1000万円 15名	2液自動計量混合吐出装置、超音波ウェルダー、 恒温器、真空脱泡器、ディスプレイ、各種 半田関連設備他	話し合い	関西地域	BPNet No.279
機-2	旋盤加工	一般産業用機械部品	京都府京田辺市 個人 1名	汎用旋盤6尺、直立ボール盤、溶接機、汎用 フライス盤他	話し合い	南部地域	経験25年
機-3	切削加工φ1~150(一般 鋼材・特殊鋼材・ステン・ アルミ・真鍮・銅系・樹脂他)	精密機械部品、光学機器部 品、医療機器部品	京都市山科区 個人 2名	NC旋盤、小型NC旋盤、主軸移動式自動盤、 汎用フライス盤他	10~数100個 /lot	不問	経験20年/φ50以下 の小物部品加工を得意 とし、品質に自信あり。
機-4	プリント基板のディスクリ ート部品実装、組立配線等	電気・電子関連機器	京都府宇治市 個人 5名	自動半田付け機、静止半田槽、リードカッター、 EPROMライター、実態顕微鏡、エアーク ンプレッサー、DC安定化電源、パワ盤他	話し合い	京都府南部	BPNet No.270
機-5	穴あけ・旋削・ねじ切り加 工(ステン、アルミ等)	自動車関連部品、一般産業 用機械部品	京都市西京区 個人 2名	3次元CAD、汎用旋盤、汎用フライス盤、卓 上ボール盤、各エアツール、組立定盤、MIG アークガス溶接他	多品種小ロット	不問	BPNet No.278
機-6	機械設計、メカトロ設計機 械加工~板金加工~組立 ~機械電気のメンテナンス	省力化機械の試作機	京都市南区 1000万円 6名	設計設備、機械加工設備、板金加工設備、組 立工場40坪天井高さ6m3トン走行クレー ン設備他	話し合い	不問	BPNet No.267
機-7	切削加工~焼入れ・研磨・ 表面処理	産業用機械部品	京都府久御山町 300万円 5名	MC、汎用フライス、汎用・NC旋盤、円筒研 磨機他	話し合い	不問	BPNet No.276 経験20年
他-1	技術系ソフトウェア開発計測・制御プログラム生産設備、 検査装置の情報管理システム開発		京都府京田辺市 1000万円 8名	パソコン、ワークステーション、レーザープ リンタ、その他開発環境一式	話し合い	不問	BPNet No.266

「BPNet」 <http://www.ki21.jp/BPN/>

—インターネットによる受発注情報ネットワークシステム—

遊休機械設備の紹介について

このコーナーについては、産業振興部 マーケティング支援グループまでお問い合わせください。
 当財団のホームページにおいても掲載しています。
 なお、紹介を受けられた企業は、その結果についてご連絡ください。
 マーケティング支援グループ TEL.075-315-8590

*財団は、申込みのあった内容を情報として提供するのみです。価格等取引に係る交渉は直接掲載企業と行っていただきます。

売りたいコーナー

No.	機械名	形式・能力等	希望価格
001	精密高速小形旋盤	エグロGL-120、φ1~20、コレット仕様	話し合い
002	全自動洗濯脱水機	ヤマモト製作所、WN-220D、22kg 平成15年5月製造	140万円

買いたいコーナー

No.	機械名	形式・能力等	希望価格
001	粉碎機(粉石鹸用)	φ1mm、メーカー不問	話し合い
002	粉体混合機	200kg、メーカー不問	話し合い

<http://www.ki21.jp/business/yukyu/index.htm>

冊子「平成16年度版 外注取引基本契約書の見方・作り方」無料進呈!

本冊子は、契約書の作成主体となる発注側の留意点、提示を受ける受注側の検討する視点に共通する基準を、民法・商法・下請代金支払遅延等防止法等関係法規に照らし、また、信義誠実の原則に照らして、公正・妥当であるか解説しています。
 また、平成7年7月1日施行の製造物責任法に関わりが深い品質保証についての標準協定書を作成して取り入れたり、平成16年4月改正の下請代金支払遅延等防止法を受けて、内容の見直しを行っております。(A4サイズ330ページ)

●お申込方法

送料340円分の切手を同封の上、①企業名②担当部署・担当者名③発送先住所④電話番号⑤資本金⑥事業内容をお書きいただき、下記住所へお送りください。※着払い宅配便をご希望の方は①~⑥をお書きの上FAXまたはEメールにてお申し込み下さい。

DVD

「下請代金支払遅延等防止法ケーススタディ ほのぼの産業下請取引適正化プロジェクト -平成15年下請代金法改正 対応版-」無料貸出!

大好評頂いております上記DVDの法改正対応版ができました。社内研修等に最適な映像ソフトです。
 ご希望の方は、枚数に限りがございますので、まずは下記へお問合せください。

【お申し込み・
お問い合わせ先】

(財)京都産業21 産業振興部 マーケティング支援グループ(土屋)
 〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 京都府産業プラザ内

TEL:075-315-8590 FAX:075-315-9240
 E-mail:kigyoko@ki21.jp

